

## 武蔵大学 公開講座（開催済みバックナンバー）

2014年

第60回 『儒教の過去と現在－東アジア世界における展開－』		
日程（2014年）	テーマ	講師
3月4日（火）	日中儒学の交流史－受容と変容のプロセス－	伊東 貴之 （国際日本文化研究センター教授）
3月5日（水）	江戸の儒学と実学－熊沢蕃山と貝原益軒－	八木 清治（武蔵大学人文学部教授）
3月6日（木）	風水と儒学の一筋縄でいかない関係－中国宋代・明代の事例から－	水口 拓寿（武蔵大学人文学部准教授）
3月7日（金）	跪拜(きはい)の誕生とその変遷－歴史人類学的考察－	西澤 治彦（武蔵大学人文学部教授）

2013年

第59回 『市民が動かす社会』		
日程(2013年)	テーマ	講師
9月28日（土）	なぜ「市民」なのか	松井 隆志（武蔵大学社会学部准教授）
10月5日（土）	被災地の情報を伝える市民メディアの取り組み	松本 恭幸（武蔵大学社会学部教授） ＋学生による被災地支援のための市民メディアプロジェクト
10月12日（土）	「市民の農業」が社会を動かす	吉澤 真満子（NPO法人APLA事務局長） コーディネーター：安藤 丈将（武蔵大学社会学部准教授）
10月19日（土）	若者が切り拓くソーシャルビジネス	今村 亮（認定NPO法人カタリハ カタリ場事業部統括ディレクター） コーディネーター：粉川 一郎（武蔵大学社会学部教授）
第58回 『過剰流動性とアジア経済』		
日程(2013年)	テーマ	講師
3月5日（火）	緩和マネーと世界経済の不都合	黒坂 佳央（武蔵大学経済学部教授）
3月6日（水）	中国は住宅バブルの生成・崩壊を回避できるか	大野 早苗（武蔵大学経済学部教授）
3月7日（木）	インドの不動産ブーム	二階堂 有子（武蔵大学経済学部准教授）
3月8日（金）	パネルディスカッション「過剰流動性とアジア経済」 司 会：大野早苗（武蔵大学経済学部教授） パネリスト：胥 鵬（法政大学比較経済研究所教授）、清水 順子（学習院大学経済学部教授） 小田 尚也（立命館大学政策科学部教授）、黒坂佳央（武蔵大学経済学部教授）	

2012年

第57回 『東西飲酒文化と文学』		
日程（2012年）	テーマ	講師
9月29日（土）	日米文学における酒と文体－後藤明生を中心に－	波多野 直人（武蔵大学人文学部教授）
10月6日（土）	ギリシア文学に見る酒	沓掛 良彦（東京外国語大学名誉教授）
10月13日（土）	中国人の酒の飲み方 －文学作品、およびフィールドワークを通して－	西澤 治彦（武蔵大学人文学部教授）
10月20日（土）	フランス詩への誘い－ボードレールの『酒』Le Vin 詩編を読む－	平林 和幸（武蔵大学人文学部教授）
第56回 『経済のグローバル化と日本の再生』		
日程（2012年）	テーマ	講師
3月6日（火）	世界の中の日本経済	東郷 賢（武蔵大学経済学部教授）
3月7日（水）	TPPと日本農業	後藤光蔵（武蔵大学経済学部教授）
3月8日（木）	2030年の日本	朝海和夫（武蔵大学人文学部客員教授）
3月9日（金）	東日本大震災と日本経済の再生	黒坂佳央（武蔵大学経済学部教授）

2011年

第55回 『3/11東日本大震災が提起した諸問題』		
日程（2011年）	テーマ	講師
10月8日（土）	学生による被災地支援のための市民メディア活動	松本恭幸（武蔵大学社会学部教授）
10月15日（土）	Fukushima2011:環境放射能のサイエンス	薬袋佳孝（武蔵大学人文学部教授）
10月22日（土）	Fukushima2011:環境放射能のサイエンス	薬袋佳孝（武蔵大学人文学部教授）
10月29日（土）	エネルギー問題を考える	横倉 尚（武蔵大学経済学部教授）

2010年

第54回 『江戸から東京へー幕末・明治の暮らしと文化の変遷ー』		
日程 (2010年)	テーマ	講師
10月9日 (土)	時代を越えてスターになった絵師ー宮崎友禅の虚像と実像ー	丸山伸彦 (武蔵大学人文学部教授)
10月16日 (土)	歌舞伎の明治維新	漆澤その子 (武蔵大学人文学部教授)
10月23日 (土)	近現代の東京ー佃・月島の変化ー	武田尚子 (武蔵大学社会学部教授)
10月30日 (土)	ヒト・モノ・カネ・情報の流れの変化	星野誉夫 (武蔵大学名誉教授)

2009年

武蔵大学開学60周年記念講演会 『日本のアニメ 絵巻物から漫画まで』		
日程 (2009年)	テーマ	講師
10月3日 (土)	講演：日本のアニメーションのルーツ	小山ブリジット (武蔵大学人文学部教授)
	講演：日本のアニメーションーその過去と未来	りんたろう (アニメーション監督・株式会社マッドハウス)
10月17日 (土)	対談：ちばてつやのマンガ人生	ちばてつや (漫画家) ×小山ブリジット
10月24日 (土)	手塚治虫のマンガとアニメーションーその歴史的意義	清水義裕 (手塚プロダクション著作権事業局局長)
11月1日 (日)	公演：劇団みんなわ座による「江戸の写し絵」	劇団みんなわ座
	平成玉川文楽の写し絵解説	山形文雄 (劇団みんなわ座代表)
	講談「那須与一 扇の的」	宝井琴嶺 (講談師)
	落語「湯屋番」	林家正雀 (落語家)
11月7日 (土)	対談：人形は生きている“人生を演じる人形の創造”	川本喜八郎 (人形美術家・アニメーション作家) ×小山ブリジット

第53回 『いま、株式投資を考える』

日程 (2009年)	テーマ	講師
3月2日 (月)	混迷の株式市場：証券アナリストの役割	金子誠一 (日本証券アナリスト協会理事)
3月3日 (火)	世界金融システムの混乱と安定化の方策：歴史から学ぶ	原田 泰 (株式会社大和総研 常務理事・チーフエコノミスト)
3月4日 (水)	ファンダメンタルズと理論株価	安達智彦 (武蔵大学経済学部教授)
3月5日 (木)	海外の政府系ファンドの資産運用	知原信良 (外務省 官房審議官 中東・アフリカ担当)
3月6日 (金)	サブプライム問題以後の金融システム不安定化が日本経済に与える影響	伊藤友則 (UBS証券会社 投資銀行本部長)

2008年

第52回 『美術を極める ～過去・現在・未来～』		
日程 (2008年)	テーマ	講師
9月27日 (土)	ラファエル前派とモリスーその装飾人生	蛭川 久康 (武蔵大学名誉教授)
10月4日 (土)	デジタルルネサンス創造と再生	神内 俊郎 (武蔵大学客員教授・フィレンツェ大学客員教授)
10月11日 (土)	美術館の建築に学芸員の果たす役割	西田 宏子 (武蔵大学客員教授・根津美術館副館長)
10月18日 (土)	印象派探訪	吉川 節子 (武蔵大学非常勤講師)
10月25日 (土)	美の女神ヴィーナスの系譜	青柳 正規 (独立行政法人国立美術館理事長・国立西洋美術館館長)

第51回 『ヨーロッパの挿絵と絵本』

日程 (2008年)	テーマ	講師
2月25日 (月)	現代フランスの絵本と外国語教育	西村 淳子 (人文学部教授)
2月26日 (火)	エピナルの挿絵と子ども絵	小山 ブリジット (人文学部教授)
2月27日 (水)	ドイツの絵本、挿絵本の歴史ールートヴィヒ・リヒターとヴィルヘルム・ブッシュを中心にー	鈴木 満 (人文学部教授)
2月28日 (木)	イギリスの絵本 大人も好きな児童文学の秘密を探る	佐野 晃 (武蔵大学名誉教授)
2月29日 (金)	フランスの挿絵の歴史と絵本	私市 保彦 (武蔵大学名誉教授)

## 2007年

第50回記念 『進化する大学教育－大学が担う新たなる社会的使命－』		
日程 (2007年)	テーマ	講師
9月29日 (土)	学力について	有馬 朗人 (武蔵学園長、元文部大臣、元東京大学総長)
	高校教育から見た大学教育	山崎 元男 (武蔵高校・中学校長)
10月6日 (土)	大学全入時代における大学・高校の教育の課題について	谷口 哲也 (河合塾教育研究開発本部)
		滝 紀子 (河合塾教育研究部部長)
10月13日 (土)	イノベーションを担う人材の育成と大学教育	北城 恪太郎 (日本アイ・ビー・エム株式会社最高顧問、社団法人経済同友会終身幹事)
10月20日 (土)	社会で求められる人材と大学教育の役割	守本 憲弘 (経済産業省経済産業政策局産業人材政策担当参事官)
	学部横断型ゼミによる社会人基礎力の育成－武蔵大学の取り組み	高橋 徳行 (武蔵大学経済学部教授)
10月27日 (土)	過疎地域活性化への大学の可能性を探る －埼玉県・小鹿野町のくまち>おこし	黒澤 英典 (武蔵大学人文学部教授)
第49回 市民メディアは社会をつなぐ		
日程 (2007年)	テーマ	講師
2月24日 (土)	NPOによるインターネットを活用した情報発信	山崎哲哉 (社会学部教授) 松原 卓朗 (特定非営利活動法人茨城県南生活者ネット理事長)
	市民が記者になる…市民記者文章講座 1	「JanJan」編集部 (日本インターネット新聞社)
3月3日 (土)	市民メディアが地方政治を変える	国広 陽子 (社会学部教授) 高橋 茂 (世論社代表取締役)
	市民が記者になる…市民記者文章講座 2	「JanJan」編集部 (日本インターネット新聞社)
3月10日 (土)	シンポジウム…インターネット新聞が目指すもの 司 会：松本 恭幸 (社会学部助教授) パネリスト：杉浦 裕樹 (ヨコハマ経済新聞編集長) 竹内 謙 (日本インターネット新聞社代表取締役) 平野 日出木 (オーマイニュース日本版編集次長) コメンテーター：鈴木 賀津彦 (東京新聞したまち支局長)	

## 2006年

第48回 格差社会：新自由主義政策の光と影		
日程 (2006年)	テーマ	講師
9月30日 (土)	株式市場の光と影	丸 淳子 (経済学部教授)
10月7日 (土)	企業家社会の光と影	高橋 徳行 (経済学部教授)
10月14日 (土)	M & Aをめぐる法的ルール の光と影－ライブドア・村上ファンド・新会社法－	井上 健一 (経済学部助教授)
10月21日 (土)	国際化時代における会計の光と影－エンロン・カネボウ問題を視野に入れて－	前田 貞芳 (経済学部教授)
10月28日 (土)	フリーターと新しい階級社会	橋本 健二 (社会学部教授)
第47回 グローバリゼーションをどう見るか		
日程 (2006年)	テーマ	講師
3月2日 (木)	グローバリゼーションのもとでの東アジア経済	清水 敦 (経済学部教授)
3月3日 (金)	日本企業のグローバル化	板垣 博 (経済学部教授)
3月6日 (月)	グローバル化の進展と日本企業の価値創造	米山 茂美 (経済学部教授)
3月7日 (火)	中国の金融・証券市場のグローバル化の課題	丸 淳子 (経済学部教授)
3月8日 (水)	世界のマネーの流れの変化とドル、ユーロ、円、人民元	岡 正生 (経済学部教授)

2005年

第46回 海外から見た日本文化の研究		
日程 (2005年)	テーマ	講師
9月24日 (土)	キリシタン宣教師の見た中世日本と日本語	小川 栄一 (人文学部教授)
10月1日 (土)	日本文化がフランスに与えた影響ジャポニスム	小山 ブリジット (人文学部教授)
10月8日 (土)	日本の妖怪・西洋の妖怪	アダム・カバット (人文学部教授)
10月22日 (土)	中国における日本語熱	呉 少華 (西安外国語大学助教授)
10月29日 (土)	チェコにおける日本文化研究の最前線	カレル・フィアラ (福井県立大学教授)
第45回 企業経営のフロンティア		
日程 (2005年)	テーマ	講師
3月2日 (水)	苦情対応による顧客満足 -資生堂の事例より-	黒岩 健一郎 (経済学部専任講師)
3月3日 (木)	マーケティング・パラダイムの変遷	尾上 伊知郎 (経済学部助教授)
3月4日 (金)	サプライチェーンマネジメントと情報通信技術	梅田 茂樹 (経済学部教授)
3月7日 (月)	企業経営とIT活用	松島 桂樹 (経済学部教授)
3月8日 (火)	企業活動と情報技術 -情報技術を理解することの重要性-	加藤 美治 (経済学部教授)

2004年

第44回 地球時代における異文化理解		
日程 (2004年)	テーマ	講師
9月25日 (土)	ブラハから見た「ヨーロッパ」	阿部 賢一 (東京外国語大学助手)
10月2日 (土)	「中国」とは何か/どう向き合うべきか? -異文化理解と国際交流をめぐる諸問題-	伊東 貴之 (人文学部助教授)
10月16日 (土)	ふらんす「帝国」物語 -カリブ、アフリカ、そしてヨーロッパ-	平野 千果子 (人文学部教授)
10月23日 (土)	ソウルの街角で考える -変わるもの、変わらぬもの-	渡辺 直紀 (韓国・高麗大学専任講師)
10月30日 (土)	異文化理解の方法 -英語と日本語を比較して-	谷 憲治 (人文学部専任講師)
第43回 日本における異文化受容		
日程 (2004年)	テーマ	講師
3月3日 (水)	奈良・平安時代と中国文化	古橋 信孝 (人文学部教授)
3月4日 (木)	東アジアの「近世」 -中国と日本、思想と社会の異同を中心に-	伊東 貴之 (人文学部助教授)
3月5日 (金)	近世日本と朝鮮通信使 -文化交流と文化摩擦-	大野 淳一 (人文学部教授)
3月8日 (月)	近世日本とヨーロッパ文化	鈴木 満 (人文学部教授)
3月9日 (火)	江戸時代のヨーロッパ知識 -蘭学の周辺-	中 直一 (大阪大学言語文化学部教授)

2003年

第42回 市民社会の新しいコミュニケーション		
日程 (2003年)	テーマ	講師
9月20日(土)	市民とメディアの新しい関係	白水 繁彦 (社会学部教授)
10月4日(土)	インターネットが拡大した 若者のメディアコミュニケーション	松本 恭幸 (社会学部専任講師)
10月11日(土)	市民メディアとネットワーク	粉川 一郎 (松阪大学非常勤講師)
11月1日(土)	在日外国人とメディア	アンジェロ・イシ (社会学部非常勤講師)
10月30日 (土)	シンポジウム…市民社会とのインターフェイス -第一線で活躍するメディアの使い手たち- 司 会 : 小玉 美意子氏 (社会学部教授) パネリスト : 樋澤 明氏 (凸版印刷GALA部長) 前澤 哲爾氏 (全国フィルムコミッション連絡協議会専務理事) 境 真理子氏 (日本科学未来館シニアリサーチャー) 戸田 桂太氏 (社会学部教授)	
第41回 リスクの世紀 Part2 -崩壊・再生-		
日程 (2003年)	テーマ	講師
2月27日 (木)	日本語は変わるか -小説を中心に-	鳥居 邦朗 (人文学部教授)
2月28日 (金)	家族の崩壊と再生 -多様化する家族と個人の生き方-	森島 由紀子 (社会学部非常勤講師)
3月3日 (月)	こどもの世界で起きていること	武田 信子 (人文学部助教授)
3月4日 (火)	危機に立つ教育 -再生の道を求めて-	黒澤 英典 (人文学部教授)
3月5日 (水)	吉田松陰 -危機の時代の人間像-	兵頭 高夫 (人文学部教授)

2002年

第40回 リスクの世紀 Part 1 -社会・個人の危機管理-		
日程 (2002年)	テーマ	講師
9月21日 (土)	メディアの危機	小玉 美意子 (社会学部教授)
9月28日 (土)	銀行がつぶれる時代 -パイオフは正しい対処策か-	吉田 暁 (経済学部教授)
10月5日 (土)	第二次大戦危機への対処 -アメリカの戦争準備と産業動員体制の形成-	河村 哲二 (経済学部教授)
10月12日 (土)	福祉国家の危機・家族の危機 -リスク社会という視点をふまえて	藤村 正之 (上智大学教授)
10月19日 (土)	身の回りにある化学物質 -リスクのある物質への対応-	薬袋 佳孝 (人文学部教授)
第39回 江戸と東京		
日程 (2002年)	テーマ	講師
2月28日 (木)	江戸の町と東京の街 -権力と遊楽-	小笠原 恭子 (人文学部教授)
3月1日 (金)	江戸の街道と東京の鉄道 -交通の歴史-	星野 誉夫 (経済学部教授)
3月2日 (土)	江戸の瓦版から明治の錦絵新聞へ	大西 廣 (人文学部教授)
3月4日 (月)	漱石の芝居見物 -幕末の歌舞伎、明治のシェークスピア-	大野 淳一 (人文学部教授)
3月5日 (火)	昭和5年 東京市の住宅	今井 勝人 (経済学部教授)